
100円玉で幸せは手に入る

真也

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

100円玉で幸せは手に入る

【Nコード】

N3622U

【作者名】

真也

【あらすじ】

金こそ全て。そんな男がひとりの女性と出会い、彼の人生や考えかたが大きく変わったいく。

不動産、株式、ギャンブル、お金を追い続ける男と体に障害をもつ女の奇妙なストーリー。

100円。果たして100円玉で幸せは手に入るのでしょうか。

白髭

チクタク、チクタク

壁に掛けられた時計の音が

私を現実に取り戻す

時計の針は12時を指しているが

それが昼なのか、夜なのか、

判断する素手はない

「お目覚めですか」

品の良い、落ち着いた声だが、

発した言葉は嫌みにしか聞こえない

「何度も言うけど、寝てるんじゃない、

意識がとんでるの。まあ、いいけどさあ」

ため息混じりに答えるが、すぐさま、

「失礼いたしました。」

お食事はサンドイッチでよろしいでしょうか？」

つと、軽く流される。

「つて、もう準備してるんでしょ？」

サンドイッチでいいですよ」

「かしこまりました。」

では、しばしお待ちください」

深々と頭を下げるこの老人の姿は

何度見てもかっこ良い。

「あつ、ちよつと待って神崎さん。」

くるつと、ふりかえる動作も様になつてゐる。

「今日は外に出て大丈夫かな？」

今回はかなり成果をあげたみたいだし、

ご褒美として、ダメかな？」

整えられた口髭を指で撫で、

悩んだようすで、神崎が答える。

「ダメです。」

食事が済みましたら、

すぐにあちらの世界に行っていただきます」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3622u/>

100円玉で幸せは手に入る

2011年10月9日09時11分発行